



DUCTILE TIMES

暑い夏から秋へ移り変わっていくと、どんどん空が高くなり、雲が綺麗に見えたり、空気が澄んでいきますね。

旧暦の8月15日の月を「中秋の名月」(十五夜)と呼びます。今年は9月21日がその日にあたり、8年ぶりに満月と同じ日付になるそうです。

今でもススキやお団子をお供えて月を愛でる習慣が残っていますが、収穫祭と相まって、この時期に収穫される里芋をお供えることから、地方によっては「芋名月(いもめいげつ)」とも呼ばれています。

澄んだ秋の夜空に浮かぶ名月をゆったりとした気持ちで楽しみたいものですね。

DUCTILE TIMES編集部

圧送管路調査機器 CSカメラ スネークくん※

※CSカメラ スネークくんは株式会社クボタの登録商標です。(CS: Corrosion Survey)
第3回「インフラメンテナンス大賞」国土交通大臣賞技術開発部門 受賞

2021年8月17日(火)～20日(金)にインテックス大阪にて『下水道展'21大阪』が開催されました。ご来場またはオンラインでの展示会へのご参加ありがとうございました。

今回は、展示した製品・技術の中から「下水道圧送管路における硫酸腐食箇所での効率的な調査技術(CSカメラ スネークくん)」をご紹介します。

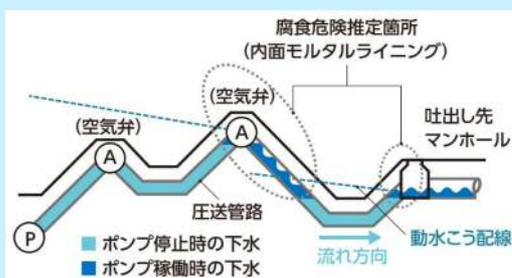
当該技術は、最初に硫酸腐食の危険推定箇所(圧送管路内に存在する空気だまり)を机上スクリーニングで抽出します。その後、抽出した箇所を対象に「CSカメラ スネークくん」を用いて

効率的に内面腐食状況を確認することが可能です。

診断・評価は、撮影した映像から劣化度を3段階にランク分けすることで、必要な対策等を検討することができます。

なお、先端部分のカメラはお客様のご要望にお応えして360度撮影が可能となりました。より正確な劣化度診断が期待できます。

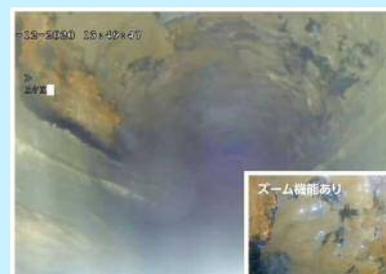
当該調査については弊社関連会社「株式会社クボタ建設」が窓口となっております。ご興味ございましたらお気軽に弊社営業担当までご連絡ください。



〈机上でのスクリーニング方法〉



〈CSカメラ スネークくんでの調査〉



〈CSカメラ スネークくんでの撮影映像〉

施工情報システムを使用した 工事業者様の声



恵庭市水道部様発注の水道工事現場で実際に施工情報システムを使用いただいた本多技建工業(株)様からコメントをいただきましたのでご紹介いたします。

今回、G×形ダクタイル鉄管 呼び径200の工事で使用しましたが、普段からスマートフォンを利用しているので、入力などの操作はスムーズに行うことができました。また、接合要領書の手順に従って入力作業を進めていくので接合時の確認漏れや施工ミスを防止でき、工事品質の安定に役立つと感じました。さらに、施工現場で入力した配管情報をサーバーに送信するだけで日報やチェックシート、管割図が自動作成され、いつでも取り出すことができるので、しゅん工図書の書類整理に費やしていた事務処理時間の短縮が期待できると思います。早期の実用化を期待しております。

(本多技建工業株式会社 立蔵様)

講習会レポート

From 沖縄県企業局様

オンライン技術講習会を開催

沖縄県企業局様ではインターネット環境を整え、Web会議用ツールを導入するなど、関係部署や外部とのオンライン会議を開催できる仕組みづくりを進められています。

弊社はその仕組みを活用させていただき昨年12月16日(水)、企業局様の本局と4つの浄水場(沖縄県内)、弊社(福岡市)でオンライン形式での「ダクタイル鉄管の設計・施工管理編」に関する技術講習会を開催させていただきました。

講習会後に企業局様から「局内の技術継承を図る意味でも定期的な技術研修は必要。コロナ禍で一堂に会しての研修等が難しい状況下で、オンラインでの開催は有効。今後も各種オンライン研修会を開催したい。」とのお声を頂戴しております。

オンラインでの説明会などにご興味ございましたら、お気軽に各営業担当までお問合せください。